



ムーミン童話の世界を公園のコンセプトに取り入れつくられたムーミン屋敷



ボランティアによる演劇



飯能の山で育った西川材(桧)で造られた森の家

## 7 あけぼの子ども森公園



飯能市では、緑と清流を基調としたまちづくりを進めており、市内の阿須地区は、人と自然とのふれあいを重視したレクリエーション地域として位置付けられている。

「あけぼの子ども森公園」は、恵まれた自然の中にある緑地、動植物、地形を活用するとともに、世界中で親しまれているムーミン童話の中にある、自然との共生感・自我と自由の尊重という精神を取り入れ、子供たちの活動の場となるように整備が進められた。

園内には、訪れた人を家族の一員として暖かく迎え入れてくれる家をイメージしたムーミン屋敷を中心に、公園のシンボルになっているドーム形状の子ども劇場、飯能の山で育った桧で建てた森の家などが配置されており、既存の緑地や河川を活かし、子供たちが自然の中で遊びのびと遊べるように考慮されている。

整備にあたっては、建設工事中に子供たちを招いて公園がつくられていく過程を見せたり、間伐材や木のチップを施設に使用するなどの配慮を行った。

開園後は、子供たちが落ち葉や枯れ枝を使って絵を書くなどの自然と親しむ活動や、地域団体や地元の大学生サークルのボランティアによる演劇などが行われている。

### DATA・BOARD ⑦

- ① 埼玉県飯能市大字阿須893-1
- ② 面積：約76,000㎡
- ③ 西武鉄道池袋線飯能駅から車で約10分、同池袋線元加治駅から徒歩約20分
- ④ 阿須運動公園、飯能河原、天覧山、ほか
- ⑤ 草木染、自然探検隊、音楽会、クリスマスイベント、演劇など

